

Sugiyama

ジェンダーカフェ

[企画責任・人間関係学部人間共生学科]

Sugiyama ジェンダーカフェは、椋山女学園大学人間関係学部人間共生学科の教員を中心に運営する、ジェンダーやセクシュアリティ、メディア、文学、文化、仕事、政治、福祉、スポーツ、教育などに関する学びと対話の場です。学校・家庭・地域社会の中にあるジェンダー課題を、専門的な知見と参加者同士の対話をとおして、ひらかれた形で考えることをめざしています。



問い合わせ

2026年度 Sugiyama ジェンダーカフェ開催予定

<1回目テーマ> スポーツとジェンダー

2026年 **18:30-19:30** **5月22日(金)** **スポーツから社会を変える**
—競技だけじゃない、スポーツの力

会場：なごのキャンパス 開催形態：ハイブリッド（現地参加&オンライン視聴）

スポーツは競技を超え、社会を変える力を持っています。ジェンダー平等や多様性の推進は企業価値や持続可能な成長に直結する重要テーマです。このイベントでは専門家と女子サッカーチーム代表が、社会変革・女性のエンパワメント・地域共創を議論します。アジア・アジアパラ競技大会を契機に、次世代の役割を一緒に考えましょう。



登壇者
野口 亜弥
成城大学文芸学部
教員



登壇者
堀田 崇
株式会社
LOVELEDGE
朝日インテック・
ラブリッジ名古屋
代表取締役
弁護士



モデレーター

大勝 志津穂
椋山女学園大学
人間関係学部
人間共生学科
教員

<2回目テーマ> サブカルとジェンダー

2026年 **11:00-12:00** **8月4日(火)** **マンガ・推し活・ジェンダー**
—サブカルがひらくわたしたちの可能性

会場：椋山女学園大学 星が丘キャンパス 開催形態：ハイブリッド（現地参加&オンライン視聴）

わたしたちがふだん楽しんでいるマンガや推し活は、ジェンダーやセクシュアリティの影響を強く受けています。でも同時に、そうした作品や推し活の場が、固定観念に縛られない生き方をサポートしてくれることもあります。このイベントでは、「マンガ×ジェンダー」「推し活×ジェンダー」を研究している専門家によるトークを聞いたあと、「サブカルとわたしたち」について一緒に考えましょう。



登壇者
中村 香住
慶応義塾大学大学院
社会学研究科ほか
教員



登壇者
西原 麻里
跡見学園女子大学
文学部
教員



モデレーター

大木 龍之介
椋山女学園大学
人間関係学部
人間共生学科
教員

参加申し込みについては、
専用ブログを確認してください。

Sugiyama ジェンダーカフェブログ <https://sugiyama-gendercafe.blogspot.com/>
詳しくは Sugiyama ジェンダーカフェ専用ブログをご覧ください。ブログは随時更新しています



ブログ QR